

液晶 QR 対応組込型リーダ eTicket Dice 説明書



MODEL FX-30 (The name of eTicketD)



ウェルコムデザイン株式会社

URL: www.e-welcom.com
e-mail: welcom@e-welcom.com

本社 〒651-2228 兵庫県神戸市西区見津が丘1-13-3
TEL. 078-994-5333(代) FAX. 078-994-5400

東京本社 〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町3-3 神田大木ビル
TEL. 03-5295-7250(代) FAX. 03-5295-7252

1. 本書の内容に関しては、将来予告無しに変更することがあります。 2. 本取扱説明書の全部又は一部を無断で複製することはできません。 3. 本書内に記載されている製品名等の固有名詞は各社の商標又は登録商標です。 4. 本書内において、万一誤り、記載漏れなどお気付きのことがありましたらご連絡ください。 5. 運用した結果の影響について、責任を一切負いかねます。

製品保証と注意事項

「保証期間」

本製品の保証期間は、ご購入日より 1 年間とさせていただきます。

「保証範囲」

保証期間中に納入者側の責により故障を生じた場合は、納入者側において機器の修理または交換を行います。但し、保証期間内であっても、次に該当する場合は、保証対象から除外させていただきます。

- 需要者側の不適当な取り扱いならびに使用
- 故障の原因が納入者以外の事由による場合
- 外装部品の損傷
- 自然劣化・消耗部品
- 需要者側で改造・修理を行った場合
- 天災地変による場合

尚、ここでいう保証は納入品単体の保障を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害はご容赦いただきます。

「修理」

修理は全てセトバック方式で行います。現地での出張修理などは一切行いません。

「電波障害自主規制について」

本装置は米国通信規制「FCC 第 15 条補足 J」による計算機器制約条件に適合しております。商業環境での使用において妥当な保護措置がなされています。しかし、住宅地域でのご使用は妨害（ラジオ・テレビなどの受信障害）が起こることがあります。

「その他」

- 納入品の価格には、サービス費用は一切含んでおりません。

安全上の注意

- ✧ ご使用の前に本書をお読みになり、正しく安全にご使用ください。
- ✧ 本書は、いつでも見られる場所に大切に保管してください。



使用上の注意

- ✓ レーザ照射窓を覗いたり、レーザービームを直視することは絶対にしないでください。
- ✓ 分解・改造しないでください。発熱・火災・けがの原因となります。
- ✓ ガス・火薬など可燃性物質が発生する場所での使用はしないでください。破裂・発火・火災の原因となります。
- ✓ 衝撃を与えたり、落としたり、本機の上に物を置いたりしないでください。
- ✓ 小児の手の届くところに置いたり、使用させないでください。
- ✓ 雨や水などがかかる場所で使用しないでください。
- ✓ ストラップを持って振り回したりしないでください。破損やけがの原因となります。
- ✓ 炎天下の車内や冷凍庫など高温・低温になる場所には放置しないでください。
- ✓ 湿度の高い場所や誇りの多い場所には放置しないでください。
- ✓ 使用温度範囲内で使用してください。
- ✓ 静電気の起こりやすい場所やテレビなどの磁気が発生する機器のそばには置かないでください。
- ✓ 安定しない場所に放置、保管しないでください。
- ✓ 低温の場所から高温の場所へ移動すると、結露が発生する恐れがあります。結露が発生した場合は、水滴が完全に蒸発するまで、本機をしようしないでください。
- ✓ 本機のクリーニングは、柔らかい布で軽くからぶきするか、中性洗剤に浸した柔らかい布をよく絞ってから軽く拭いてください。

充電電池および充電器・充電に関する注意（前項目に加え、下記の事項に注意ください）

- ✓ 付属のACアダプタ以外は、絶対に使用しないでください。発熱・火災・けがの原因となります。
- ✓ 異物を入れないでください。ショートや発熱により、火災・感電の恐れがあります。
- ✓ ACプラグや電源コードを引っ張ったり、ねじったり、負荷をかけたり、加工したりしないでください。火災・感電の原因となります。
- ✓ ACプラグや電源コードが傷んだ場合は、すぐに新しいものと交換してください。火災・感電の原因となります。
- ✓ 濡れた手で電源の抜き差しを行わないでください。感電の原因となります。
- ✓ 充電は、必ず0~40℃の温度範囲で行ってください。
- ✓ 指定以外の充電電池を使用しないでください。
- ✓ 充電電池は、デバイスから取り外し、金属などが無い0~40℃の温度範囲の場所に保管してください。
- ✓ 充電電池を充電しても動作時間が短い場合は、充電電池の寿命です。新しい充電電池をお求めください。
- ✓ ご不要になった充電電池を廃棄する場合は、各自治体の条例に従い、正しく処理してください。

INDEX

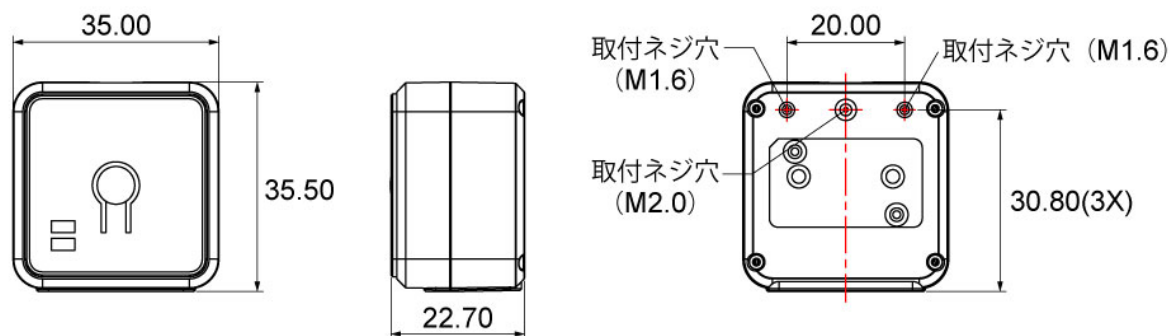
1. はじめに	6
1.1. 外形寸法と各部名称・働き	6
1.2. PC との接続	7
1.3. スキャン方法	7
2. システムソフト	8
2.1. 工場出荷時デフォルト	8
2.2. カスタムデフォルト	8
2.3. ファームウェアバージョン	8
3. インターフェイスの設定	9
4. スキャンモード	10
シリアルリカバリーモード (USB-COM/RS232C インターフェイス ONLY)	10
5. オートセンシティブ感度	11
6. 読取照合回数	12
7. 読取リミット	13
8. 読取タイマー	13
9. 2 度読み防止タイマー	15
10. サスペンドモード移行タイマー	16
11. イルミネーション	17
イルミネーションモード	17
イルミネーションレベル	17
12. イミシグバタース	18
13. グットリッドビープ	19
14. USB キーボード インターフェイス	20
ALT キーの入力 (ALT+テンキー数字 4 桁)	20
国別キーボードレイアウト	20
Unicode/ユニコードキーボードレイアウト	20
キーボードファンクションマッピング	20
CAPS ロック状態	21
大文字/小文字変換	21
15. RS232C インターフェイス	22
データレート	22
パリティ	22
ストップビット	22
フローコントロール	23
16. 読み取りコード	24
グローバル設定	24
UPC-A	25
UPC-E	26
EAN-13/JAN-13	27
EAN-8/JAN-8	28
コード 128/GS1-128	29
コード 39	31
コードバー (NW7)	33
インターリーブド 25	35
GS1 Databar 14	37
GS1 Databar 14 Stacked	37
GS1 Databar Expanded	38
GS1 Databar Expanded Stacked	38
GS1 Databar Limited	39
GS1 Composite A	40
GS1 Composite B	40
GS1 Composite C	40
PDF417	41
Micro PDF417	41
Data Matrix	41
Aztec コード	41
QR コード	42
Micro QR コード	42
MaxiCode	42
17. データフォーマット	43
プリフィックス	43
サフィックス	43
データ抽出	45
AIM ID	47
制御キャラクター変換	47
補足 A. ASCII キャラクタ表	51
補足 B. デリクティン/ファンクション表	70
補足 C. AIM ID	74
補足 D. サブバーコード	75
修理依頼書	77

1. はじめに

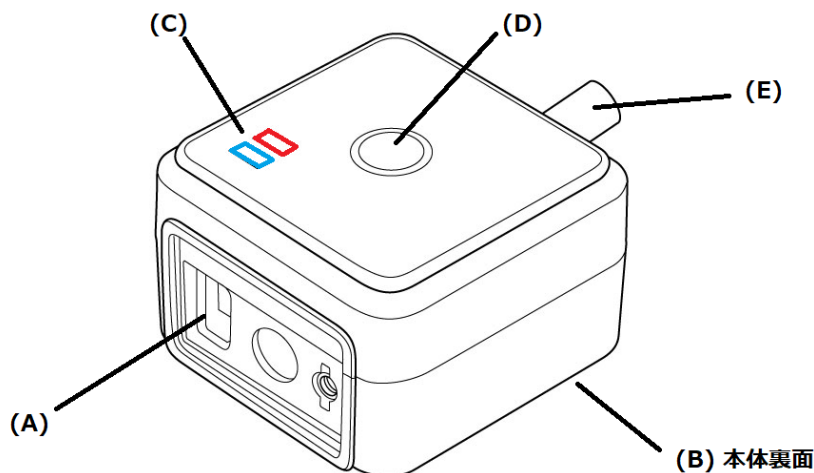
この度は、弊社 diBar eTicket リーダー（以下、リーダー）をお買い上げいただきありがとうございます。
本書は、リーダーのパラメータ設定を行うために用意された別冊ガイドです。基本的な導入方法に関しては、製品に同梱されている導入ガイドを参照ください。

本書に掲載しているコマンドコードを読み取ることで、リーダーの動作や読み取りに関するパラメータ設定が行えます。設定されたパラメータは、不揮発性メモリに保存されるため、電源を切にしても設定が消えることはありません。

1.1. 外形寸法と各部名称・働き



(単位：mm)

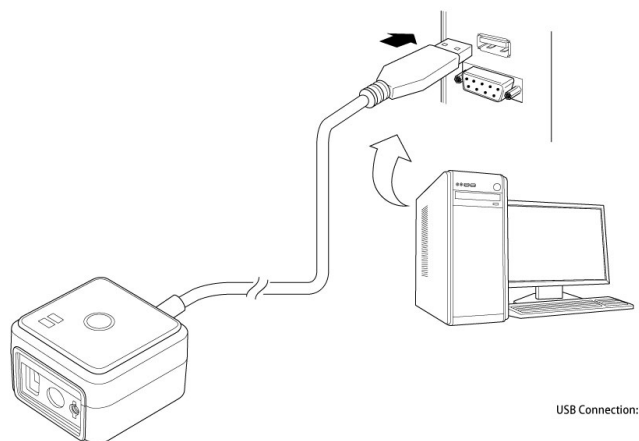


記号	名称	働き
A	読取ウィンドウ	QRコードやバーコードをかざすと、読み取りを行います。 リアルタイムで搭載しているため、360°の読み取りが可能です。但し、読み取りパフォーマンスは、周囲照度、液晶明るさ、コード品質、距離などに影響を受けます。 出荷時、読取ウィンドウは、透明フィルムで保護されています。剥がしてからご利用ください。
B	スピーカー	ブザー音を発します。 スキャン成功時 : ピッ 設定開始時 : ピー コマンドコードスキャン時 : ピーッ 設定終了時 : ピーッ・ピーッ
C	ステータスLED	リーダーのステータスを表示します。 青色LED 一時点灯 スキャンに成功すると、一時点灯します。 赤色LED 常時点灯 リーダーに電源が投入されると、常時点灯します。
D	トリガボタン	トリガボタンとして動作します。
E	インターフェイスケーブル	RS232C 又は USB インターフェイスケーブルが付属します。

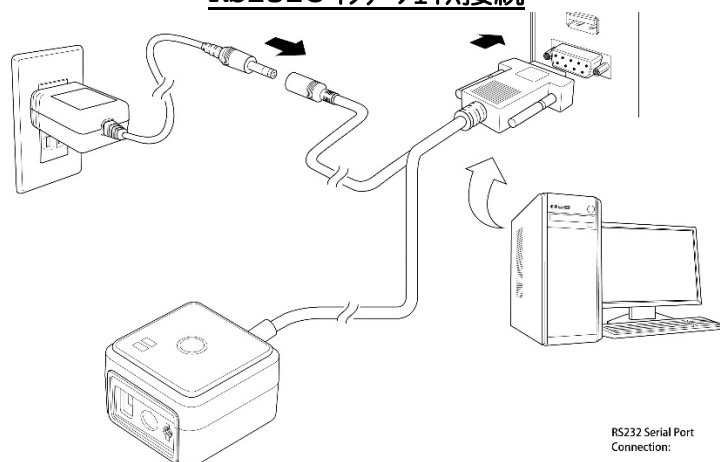
1.2. PC との接続

下図を参照して、ご購入されたインターフェイスに合わせて、正しく接続を行ってください。

USB インターフェイス接続



RS232C インターフェイス接続



1.3. スキャン方法

赤色レーザー LED がターゲットコードの中心部に照射される位置で、スキャンを行ってください。



正しい例



悪い例

2. システムマシ

2.1. 工場出荷時デフォルト

下記のマトリクスコードをスキャンすることで、工場出荷時のデフォルト値にリセットすることができます。



&P+DEF

[注意]

元の設定値に戻すことはできません。スキャンする際は、十分に注意してください。また、インターフェイス設定値は、初期化されません。必要に応じて、インターフェイス設定を行ってください。

2.2. カスタムデフォルト

下記のマトリクスコードをスキャンすることで、現在の設定値をカスタムデフォルトとして不揮発性メモリに保存できます。

カスタムデフォルトとして保存



&P+SCF

下記のマトリクスコードをスキャンすることで、保存したカスタムデフォルトで初期化することができます。

カスタムデフォルトで初期化



&P+RCF

2.3. ファームウェアバージョン

下記のマトリクスコードをスキャンすることで、ファームウェアバージョンを出力することが可能です。



&R+VER

設定開始/終了



&P

設定開始/終了



&P

3. インターフェイスの設定

必ずリーダーに付属しているインターフェイスケーブルに合致したインターフェイスを設定してください。

USB キーボード

(USB インターフェイスケーブル付属リーダー)



&P+IO2

USB-COM (VCP)

(USB インターフェイスケーブル付属リーダー)



&P+IO3

RS232C

(RS232C インターフェイスケーブル付属リーダー)



&P+IO1

設定開始/終了



&P

設定開始/終了



&P

4. スキャンモード

トリガモード

トリガボタンが押されている間、スキャンを試行します。スキャンに成功するか、トリガボタンが離されるとスキャンを終了します。

オートセレクトモード

コードを自動検知して、スキャンを試行します。同一コード2度読みコード防止タイマーが設定可能です。

コンティニアスモード

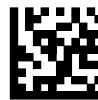
常にスキャンを試行します。トリガボタンにより、コンティニアスモードのスキャン開始、終了をトリグルで行えます。オートセレクトモード同様に、同一コード2度読みコード防止タイマーが設定可能です。

トリガモード



&P+M1

オートセレクトモード



&P+M2

コンティニアスモード



&P+M3

シリアルトリガコマンド (USB-COM/RS232C インターフェイス ONLY)

USB-COM (VCP) 及び RS232C インターフェイスでは、シリアルコマンドによる読取タイミングの制御が可能です。

下記に読取開始コマンド / 読取終了コマンドを示します。

読取開始	<0x0B><0x01><0x01><0xFF><0xD6>
読取終了	<0x0B><0x01><0x00><0xFF><0xD7>

シリアルコマンドの詳細は、別冊の「シリアルコマンドガイド」を参照ください。

設定開始/終了



&P

設定開始/終了



&P

5. オートモード 感度

低感度



&P+ITS1

中感度



&P+ITS2

高感度



&P+ITS3

設定開始/終了



&P

設定開始/終了



&P

6. 読取照合回数

無し(1 回読み取り)



&P+RDL1

1 回照合(2 回読み取り)



&P+RDL2

2 回照合(3 回読み取り)



&P+RDL3

設定開始/終了



&P

設定開始/終了



&P

7. 読取エリア

100% (フルサイズ)



&P+ROI1

設定開始/終了



&P

75%



&P+ROI2

50%



&P+ROI3

25%



&P+ROI4

イメージコード



&P+ROI5

フルサイズ (100%)

対象外エリア
読み取り対象としません

75%

対象外エリア
読み取り対象としません対象外エリア
読み取り対象としません

50%

対象外エリア
読み取り対象としません対象外エリア
読み取り対象としません

25%

対象外エリア
読み取り対象としませんイメージコード

Iバーが照射されているコードを読み取ります

読み取ります ↓ ○



読み取れません ↓ ×



8. 読取タイマー

読取タイマー



&P+MDTx

左記の「読取タイマー」をスキャンした後、「数値コード表」から設定したい値をスキャンします。設定範囲は、0~60000 で、単位はミリ秒です。0 に設定した場合、読取タイマーは無効となります。デフォルトは、5000 ミリ秒です。

例えば、5000 ミリ秒 (5 秒) に設定する場合、「設定開始」「読取タイマー」「5」「0」「0」「0」「設定終了」の順にスキャンします。

(*) 読取タイマーは、トリガモードとオートセレクトモードで有効です。

数値コード表

0



&AS30

1



&AS31

2



&AS32

3



&AS33

4



&AS34

5



&AS35

6



&AS36

7



&AS37

8



&AS38

9



&AS39

設定開始/終了



&P

設定開始/終了



&P

9.2 度読み防止タイマー

読取間隔タイマー



&P+SDTx

左記の「読取間隔タイマー」をスキャンした後、「数値コード表」から設定したい値をスキャンします。設定範囲は、0~5000 で、単位はミリ秒です。0 に設定した場合、読取間隔タイマーは無効となります。デフォルトは、300 ミリ秒です。

例えば、250 ミリ秒に設定する場合、「設定開始」「読取間隔タイマー」「2」「5」「0」「0」「設定終了」の順にスキャンします。

(*) 読取間隔タイマーは、コンティニアスモードで有効です。

同一コード防止タイマー



&P+HSTx

左記の「同一コード防止タイマー」をスキャンした後、「数値コード表」から設定したい値をスキャンします。設定範囲は、0~5000 で、単位はミリ秒です。0 に設定した場合、同一コード防止タイマーは無効となります。デフォルトは、300 ミリ秒です。

例えば、500 ミリ秒に設定する場合、「設定開始」「同一コード防止タイマー」「5」「0」「0」「設定終了」の順にスキャンします。

(*) 同一コード防止タイマーは、オートセレクトモードとコンティニアスモードで有効です。

数値コード表

0



&AS30

1



&AS31

2



&AS32

3



&AS33

4



&AS34

5



&AS35

6



&AS36

7



&AS37

8



&AS38

9



&AS39

設定開始/終了



&P

設定開始/終了



&P

10. サパ°ノド モード 移行タイマ-

サパ°ノド モード 移行タイマ-



&P+SPTx

左記の「サパ°ノド モード 移行タイマ-」をスキャンした後、「数値コード 表」から設定したい値をスキャンします。設定範囲は、0~3600000 で、単位はミリ秒です。0 に設定した場合、サパ°ノド モード 移行タイマ-は無効となります。デフォルトは、15000 ミリ秒 (15 秒) です。

例えば、5000 ミリ秒 (5 秒) に設定する場合、「設定開始」「サパ°ノド モード 移行タイマ-」「5」「0」「0」「0」「設定終了」の順にスキャンします。

(*) サパ°ノド モード 移行タイマ-は、トリガモードで有効です。

数値コード 表

0



&AS30

1



&AS31

2



&AS32

3



&AS33

4



&AS34

5



&AS35

6



&AS36

7



&AS37

8



&AS38

9



&AS39

設定開始/終了



&P

設定開始/終了



&P

11. イルミネーション

イルミネーションモード

常に消灯



&P+IM0

アイドル時消灯



&P+IM1

常に点灯



&P+IM2

アイドル時 1 段階暗くする (消灯無)

し



&P+IM3

イルミネーションレベル

小



&P+IM0

中



&P+IM1

大



&P+IM2

設定開始 / 終了



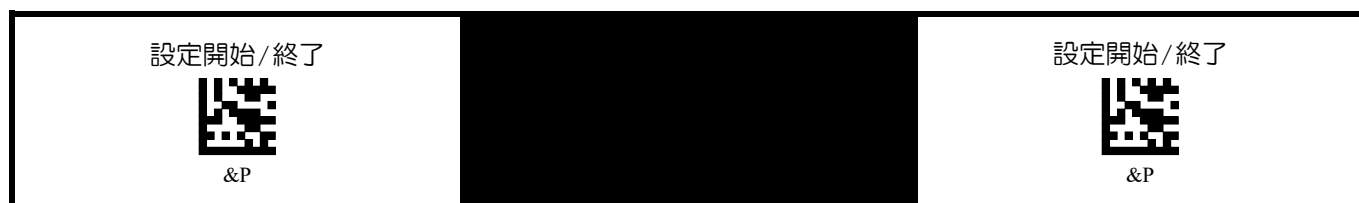
&P

設定開始 / 終了



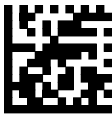
&P

12. イミング パターン



13. ゲットリードビープ

無効



&P+BP0

有効



&P+BP1

低音



&P+BF1

中音



&P+BF2

高音



&P+BF3

設定開始/終了



&P

設定開始/終了



&P

14. USB キーボード インターフェイス

ALT シークス(ALT+テンキ-数字 4 桁)

ALT シークスを有効にすると、ALT+テンキ-数字 4 桁の入力方法が有効になります。



例えば、「WNA」(W=87/N=78/A=65)の場合、下記のように入力されます。

WNA = 「ALT メイク」「0087」「ALT ブレイク」「ALT メイク」「0078」「ALT ブレイク」「ALT メイク」「0065」「ALT ブレイク」

国別キーボード レイアウト



(*) 掲載されていない国別キーボード レイアウトについては、弊社までお問合せください。

Unicode/コード ページ キーボード レイアウト



キーボード ファンクションキーマップ



設定開始/終了



&P

設定開始/終了



&P

CAPS ロック状態

CAPS LOCK OFF



&P+KCP0

CAPS LOCK ON
(日本語キーボード以外)

&P+KCP1

CAPS LOCK ON
(日本語キーボード)

&P+JCP1

大文字/小文字変換

無効



&P+CC0

大文字へ変換



&P+CC1

小文字へ変換



&P+CC2

(*) 大文字/小文字変換機能は、AIM ID、プロフィール、サインには、影響しません。

設定開始/終了



&P

設定開始/終了



&P

15. RS232C インターフェイス

データビット

7ビット



&P+R07

8ビット



&P+R08

パリティ

無し



&P+R09

奇数



&P+R10

偶数



&P+R11

ストップビット

1ビット



&P+R12

2ビット



&P+R13

設定開始/終了



&P

設定開始/終了



&P

ホーレト

9,600bps



&P+R01

19,200bps



&P+R02

38,400bps



&P+R03

57,600bps



&P+R04

115,200bps



&P+R05

230,400bps



&P+R06

設定開始/終了



&P

設定開始/終了



&P

16. 読み取りコード

グローバル設定

全コード 読み取り有効



&P+DS3

全コード 読み取り無効



&P+DS0

全 1D コード 読み取り有効



&P+DS1

全 2D コード 読み取り有効



&P+DS2

設定開始/終了



&P

設定開始/終了



&P

UPC-A

読み取り有効

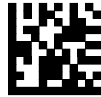


+S01

読み取り無効



-S01

ナバ[®]-システム送信有効

&B0111

ナバ[®]-システム送信無効

&B0110

チケットシート送信有効



&B0121

チケットシート送信無効



&B0120

EAN-13 変換無効



&B0130

EAN-13 変換有効



&B0131

アド[®]無効

&B0140

アド[®] 2/5 有効

&B0143

アド[®] 2 有効

&B0141

アド[®] 5 有効

&B0142

アド[®]必須無効

&B0144

アド[®] 2/5 必須有効

&B0145

設定開始/終了



&P

設定開始/終了



&P

UPC-E

読み取り有効



+S02

読み取り無効



-S02

ナパ-システム送信有効



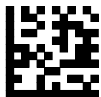
&B0211

ナパ-システム送信無効



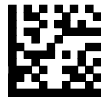
&B0210

チケットシート送信有効



&B0221

チケットシート送信無効



&B0220

UPC-A 変換無効



&B0230

UPC-A 変換有効



&B0231

アドオン無効



&B0240

アドオン 2/5 有効



&B0243

アドオン 2 有効



&B0241

アドオン 5 有効



&B0242

アドオン必須無効



&B0244

アドオン 2/5 必須有効



&B0245

設定開始/終了



&P

設定開始/終了



&P

EAN-13/JAN-13

読み取り有効



+S03

読み取り無効



-S03

チェックビット送信有効



&B0311

チェックビット送信無効



&B0310

ISBN 変換無効



&B0320

ISBN 変換有効



&B0321

アドオン無効



&B0330

アドオン 2/5 有効



&B0333

アドオン 2 有効



&B0331

アドオン 5 有効



&B0332

アドオン必須無効



&B0334

アドオン 2/5 必須有効



&B0335

設定開始/終了



&P

設定開始/終了



&P

EAN-8/JAN-8

読み取り有効



+S04

読み取り無効



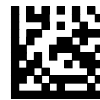
-S04

チェックゾット送信有効



&B0411

チェックゾット送信無効



&B0410

EAN13 変換無効



&B0420

EAN13 変換有効



&B0421

ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ無効



&B0430

ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ 2/5 有効



&B0433

ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ 2 有効



&B0431

ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ 5 有効



&B0432

ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ必須無効



&B0434

ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ 2/5 必須有効



&B0435

設定開始/終了



&P

設定開始/終了



&P

コード 128/GS1-128

読み取り有効



+S05

読み取り無効



-S05

GS1-128 AIM ID

送信無効



&B0510

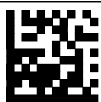
GS1-128 AIM ID

送信無効



&B0511

GS-128 (AI) 送信無効



&B0520

GS-128 (AI) 送信有効



&B0521

アドなし無効



&B0430

アドなし 2/5 有効



&B0433

読取固定桁数 1 つ



&L101

読取固定桁数 2 つ



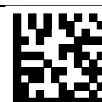
&L201

読取桁数範囲指定



&L301

読取桁数指定無し



&L401

読取固定桁数 1 つ

1 つのコード桁数を「数値コード表」から指定します。例えば、5 桁のコードのみをスキャンしたい場合、「設定開始」「読取固定桁数 1 つ」「0」「5」「設定終了」の順にスキャンします。

読取固定桁数 2 つ

2 つのコード桁数を「数値コード表」から指定します。例えば、5 桁と 15 桁のコードのみをスキャンしたい場合、「設定開始」「読取固定桁数 2 つ」「0」「5」「1」「5」「設定終了」の順にスキャンします。

読取桁数範囲指定

コード桁数の範囲を指定します。例えば、5 桁から 15 桁のコードをスキャンしたい場合、「設定開始」「読取桁数範囲指定」「0」「5」「1」「5」「設定終了」の順にスキャンします。

読取桁数指定無し

コードの桁数に関係なくスキャンを行います。

設定開始/終了



&P

設定開始/終了



&P

数値コード表

0



&AS30

1



&AS31

2



&AS32

3



&AS33

4



&AS34

5



&AS35

6



&AS36

7



&AS37

8



&AS38

9



&AS39

設定開始/終了



&P

設定開始/終了



&P

コード 39

読み取り有効



+S06

読み取り無効



-S06

フルアスキー無効



&B0610

フルアスキー有効



&B0611

チェックビット検査無効



&B0630

チェックビット検査有効



&B0631

チェックビット送信無効



&B0640

チェックビット送信有効



&B0641

スタート/ストップ キャラクタ
送信無効

&B0620

スタート/ストップ キャラクタ
送信有効

&B0621

読取固定桁数 1 つ



&L102

読取固定桁数 2 つ



&L202

読取桁数範囲指定



&L302

読取桁数指定無し



&L402

読取固定桁数 1 つ

1 つのコード 桁数を「数値コード 表」から指定します。例えば、5 桁のコード のみをスキャンしたい場合、「設定開始」「読取固定桁数 1 つ」「0」「5」「設定終了」の順にスキャンします。

読取固定桁数 2 つ

2 つのコード 桁数を「数値コード 表」から指定します。例えば、5 桁と 15 桁のコード のみをスキャンしたい場合、「設定開始」「読取固定桁数 2 つ」「0」「5」「1」「5」「設定終了」の順にスキャンします。

設定開始/終了



&P

設定開始/終了



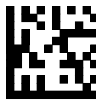
&P

読取桁数範囲指定

コード 桁数の範囲を指定します。例えば、5 桁から 15 桁のコードをスキャンしたい場合、「設定開始」「読取桁数範囲指定」「0」「5」「1」「5」「設定終了」の順にスキャンします。

読取桁数指定無し

コード の桁数に関係なくスキャンを行います。

数値コード 表		
0		1
&AS30		&AS31
	2	
		
	&AS32	
3		4
		
&AS33		&AS34
	5	
		
	&AS35	
6		7
		
&AS36		&AS37
	8	
		
	&AS38	
9		
		
&AS39		

設定開始 / 終了		設定開始 / 終了
		
&P		&P

コードバー(NW7)

読み取り有効



+S08

読み取り無効



-S08

チェックビット検査無効



&B0810

チェックビット検査有効



&B0811

チェックビット送信無効



&B0820

チェックビット送信有効



&B0821

スタート/ストップキャラクタ

送信無効



&B0830

スタート/ストップキャラクタ
送信有効

&B0831

読取固定桁数 1 つ



&L104

読取固定桁数 2 つ



&L204

読取桁数範囲指定



&L304

読取桁数指定無し



&L404

読取固定桁数 1 つ

1 つのコード桁数を「数値コード表」から指定します。例えば、5 桁のコードのみをスキャンしたい場合、「設定開始」「読取固定桁数 1 つ」「0」「5」「設定終了」の順にスキャンします。

読取固定桁数 2 つ

2 つのコード桁数を「数値コード表」から指定します。例えば、5 桁と 15 桁のコードのみをスキャンしたい場合、「設定開始」「読取固定桁数 2 つ」「0」「5」「1」「5」「設定終了」の順にスキャンします。

読取桁数範囲指定

コード桁数の範囲を指定します。例えば、5 桁から 15 桁のコードをスキャンしたい場合、「設定開始」「読取桁数範囲指定」「0」「5」「1」「5」「設定終了」の順にスキャンします。

読取桁数指定無し

コードの桁数に関係なくスキャンを行います。

設定開始/終了



&P

設定開始/終了



&P

数値コード表		
0		1
		
&AS30		&AS31
	2	
		
	&AS32	
3		4
		
&AS33		&AS34
	5	
		
	&AS35	
6		7
		
&AS36		&AS37
	8	
		
	&AS38	
9		
		
&AS39		

設定開始/終了		設定開始/終了
		
&P		&P

インターリード 25

読み取り有効



+S09

読み取り無効



-S09

チェックビット検査無効



&B0910

チェックビット検査有効



&B0911

チェックビット送信無効



&B0920

チェックビット送信有効



&B0921

読取固定桁数 1 つ



&L105

読取固定桁数 2 つ



&L205

読取桁数範囲指定



&L305

読取桁数指定無し



&L405

読取固定桁数 1 つ

1 つのコード桁数を「数値コード表」から指定します。例えば、5 桁のコードのみをスキャンしたい場合、「設定開始」「読取固定桁数 1 つ」「0」「5」「設定終了」の順にスキャンします。

読取固定桁数 2 つ

2 つのコード桁数を「数値コード表」から指定します。例えば、5 桁と 15 桁のコードのみをスキャンしたい場合、「設定開始」「読取固定桁数 2 つ」「0」「5」「1」「5」「設定終了」の順にスキャンします。

読取桁数範囲指定

コード桁数の範囲を指定します。例えば、5 桁から 15 桁のコードをスキャンしたい場合、「設定開始」「読取桁数範囲指定」「0」「5」「1」「5」「設定終了」の順にスキャンします。

読取桁数指定無し

コードの桁数に関係なくスキャンを行います。

設定開始/終了



&P

設定開始/終了



&P

数値コード表

0



&AS30

1



&AS31

2



&AS32

3



&AS33

4



&AS34

5



&AS35

6



&AS36

7



&AS37

8



&AS38

9



&AS39

設定開始/終了



&P

設定開始/終了



&P

GS1 Databar 14

読み取り有効



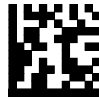
+S13

読み取り無効



-S13

アプリケーショ ID
送信無効



&B1310

アプリケーショ ID
01 送信有効



&B1311

アプリケーショ ID
(01) 送信有効



&B1312

GS1 Databar 14 Stacked

読み取り有効



+S14

読み取り無効



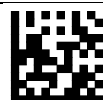
-S14

アプリケーショ ID
送信無効



&B1410

アプリケーショ ID
01 送信有効



&B1411

アプリケーショ ID
(01) 送信有効



&B1412

設定開始/終了



&P

設定開始/終了



&P

GS1 Databar Expanded

読み取り有効



+S15

読み取り無効



-S15

アプリケーショ ID
送信無効



&B1510

アプリケーショ ID
01 送信有効



&B1511

アプリケーショ ID
(01) 送信有効



&B1512

GS1 Databar Expanded Stacked

読み取り有効



+S16

読み取り無効



-S16

アプリケーショ ID
送信無効



&B1610

アプリケーショ ID
01 送信有効



&B1611

アプリケーショ ID
(01) 送信有効



&B1612

設定開始/終了



&P

設定開始/終了



&P

GS1 Databar Limited

読み取り有効

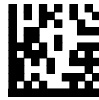


+S17

読み取り無効



-S17

アプリケーション ID
送信無効

&B1710

アプリケーション ID
01 送信有効

&B1711

アプリケーション ID
(01) 送信有効

&B1712

設定開始/終了



&P

設定開始/終了



&P

GS1 Composite A

読み取り有効



+S18

読み取り無効



-S18

GS1 Composite B

読み取り有効



+S19

読み取り無効



-S19

GS1 Composite C

読み取り有効



+S20

読み取り無効



-S20

設定開始/終了



&P

設定開始/終了



&P

PDF417

読み取り有効



+S21

読み取り無効



-S21

Micro PDF417

読み取り有効



+S22

読み取り無効



-S22

Data Matrix

読み取り有効



+S23

読み取り無効



-S23

AIM ID 送信無効



&B2310

AIM ID 送信有効



&B2311

AI 送信無効



&B2320

AI 送信有効



&B2321

Aztec コード

読み取り有効



+S26

読み取り無効



-S26

設定開始/終了



&P

設定開始/終了



&P

QR コード

読み取り有効



+S24

読み取り無効



-S24

AIM ID 送信無効



&B2430

AIM ID 送信有効



&B2431

AI 送信無効



&B2450

AI 送信有効



&B2451

分割 (連結) QR コード 無効



&B2460

分割 (連結) QR コード 有効



&B2461

Micro QR コード

読み取り有効



+S25

読み取り無効



-S25

MaxiCode

読み取り有効



+S27

読み取り無効



-S27

設定開始 / 終了



&P

設定開始 / 終了



&P

17. データフォーマット

下記に基本となるデータフォーマットを示します。

プレフィックス	AIM ID	スキャンデータ	サフィックス
---------	--------	---------	--------

プレフィックス及びサフィックスには、任意のキャラクタ又はダイレクトキー/ファンクションキーを 2 つまで設定可能です。何れも送信を無効に設定することも可能です。

AIM ID は、送信無効又は有効に設定可能です。

プレフィックス

プレフィックス設定



&P+ASP

左記の「プレフィックス設定」をスキャンした後、次頁の「対象コードシンボル表」から対象コードシンボルをスキャンし、続けて、「補足 A. ASCII キャラクタ表」又は「補足 B. ダイレクトキー/ファンクションキー表」から設定したいコードを 2 つまでスキャンします。
例えば、全コードシンボルを対象に<F1><TAB>に設定する場合、「設定開始」「プレフィックス設定」「全コードシンボル」「F1」「TAB」「設定終了」の順にスキャンします。

プレフィックス送信無効



&P+DSP

サフィックス

サフィックス設定



&P+ASS

左記の「サフィックス設定」をスキャンした後、次頁の「対象コードシンボル表」から対象コードシンボルをスキャンし、続けて、「補足 A. ASCII キャラクタ表」又は「補足 B. ダイレクトキー/ファンクションキー表」から設定したいコードを 2 つまでスキャンします。
例えば、全コードシンボルを対象に<TAB><ENTER>に設定する場合、「設定開始」「サフィックス設定」「全コードシンボル」「TAB」「ENTER」「設定終了」の順にスキャンします。
デフォルトは、**全コードシンボル CR**です。

サフィックス送信無効



&P+DSS

設定開始/終了



&P

設定開始/終了



&P

対象コード シンボル表

全コード シンボル



&AA00

UPC-A



&AA01

UPC-E



&AA02

EAN-13



&AA03

EAN-8



&AA04

コード 128



&AA05

コード 39



&AA06

コード バ - (NW7)



&AA08

インターコード 25



&AA09

GS1 Databar 14



&AA13

GS1 Databar 14
Stacked



&AA14

GS1 Databar
Expanded



&AA15

GS1 Databar
Expanded Stacked



&AA16

GS1 Databar Limited



&AA17

CC-A



&AA18

CC-B



&AA19

CC-C



&AA20

PDF417



&AA21

Micro PDF417



&AA22

Data Matrix



&AA23

QR



&AA24

Micro QR



&AA25

Aztec



&AA26

MaxiCode



&AA27

データ抽出

前方削除



&P+TLD

前方から指定桁数分のデータを削除します。左記の「前方削除」をスキャンした後、次頁の「対象コードシボル表」から対象コードシボルをスキャンし、続けて、「数値コード表」から削除したい桁数をスキャンします。

例えば、全コードシボルを対象に前方 5 桁を削除する場合、「設定開始」「前方削除」「全コードシボル」「5」「設定終了」の順にスキャンします。この設定では、「1234567890」というデータが「67890」と出力されます。

後方から指定桁数分のデータを削除します。右記の「後方削除」をスキャンした後、次頁の「対象コードシボル表」から対象コードシボルをスキャンし、続けて、「数値コード表」から削除したい桁数をスキャンします。

例えば、全コードシボルを対象に後方 10 桁を削除する場合、「設定開始」「後方削除」「全コードシボル」「1」「0」「設定終了」の順にスキャンします。この設定では、「ABC1234567890」というデータが「ABC」と出力されます。

後方削除



&P+TED

抽出桁数



&P+ECR

先の「前方削除」と組み合わせて使用することで、指定位置から指定桁数分のデータを抽出することができます。

例えば、QRコードだけを対象に前方 20 桁目~99 桁を抽出したい場合、「設定開始」「前方削除」「QR」「1」「9」「設定終了」、「設定開始」「抽出桁数」「QR」「9」「9」「設定終了」の順にスキャンします。

数値コード表

0



&AS30

1



&AS31

2



&AS32

3



&AS33

4



&AS34

5



&AS35

6



&AS36

7



&AS37

8



&AS38

9



&AS39

設定開始/終了



&P

設定開始/終了



&P

対象コード シンボル表

全コード シンボル



&AA00

UPC-A



&AA01

UPC-E



&AA02

EAN-13



&AA03

EAN-8



&AA04

コード 128



&AA05

コード 39



&AA06

コード バ - (NW7)



&AA08

インターコード 25



&AA09

GS1 Databar 14



&AA13

GS1 Databar 14
Stacked



&AA14

GS1 Databar
Expanded



&AA15

GS1 Databar
Expanded Stacked



&AA16

GS1 Databar Limited



&AA17

CC-A



&AA18

CC-B



&AA19

CC-C



&AA20

PDF417



&AA21

Micro PDF417



&AA22

Data Matrix



&AA23

QR



&AA24

Micro QR



&AA25

Aztec



&AA26

MaxiCode



&AA27

AIM ID

送信無効



&P+ID0

送信有効



&P+ID1

制御キャラクタ変換

制御キャラクタを任意のキャラクタ(「補足 A. ASCII キャラクタ表」)に変換して出力します。例えば、「GS」を「#」に変換して出力したい場合は、「設定開始」「GS 変換」「#」「設定終了」の順にスキャンします。変換を無効にしたい場合は、「設定開始」「GS 変換無効」「設定終了」の順にスキャンします。

制御キャラクタ変換

NUL 変換



&P+ANUL

NUL 変換無効



&P+DNUL

SOH 変換



&P+ASOH

SOH 変換無効



&P+DSOH

STX 変換



&P+ASTX

STX 変換無効



&P+DSTX

ETX 変換



&P+AETX

ETX 変換無効



&P+DET X

EOT 変換



&P+AEOT

EOT 変換無効



&P+DEOT

ENQ 変換



&P+AENQ

ENQ 変換無効



&P+DENQ

ACK 変換



&P+AACK

ACK 変換無効



&P+DACK

設定開始/終了



&P

設定開始/終了



&P

制御キャラクタ変換

BEL 変換



&P+ABEL

BEL 変換無効



&P+DBEL

BS 変換



&P+ABS

BS 変換無効



&P+DBS

HT 変換



&P+AHT

HT 変換無効



&P+DHT

LF 変換



&P+ALF

LF 変換無効



&P+DLF

VT 変換



&P+AVT

VT 変換無効



&P+DVT

FF 変換



&P+AFF

FF 変換無効



&P+DFF

CR 変換



&P+ACR

CR 変換無効



&P+DCR

SO 変換



&P+ASO

SO 変換無効



&P+DSO

SI 変換



&P+ASI

SI 変換無効



&P+DSI

DLE 変換



&P+ADLE

DLE 変換無効



&P+DDLE

設定開始/終了



&P

設定開始/終了



&P

制御キャラクタ変換

DC1 変換



&P+ADC1

DC1 変換無効



&P+DDC1

DC2 変換



&P+ADC2

DC2 変換無効



&P+DDC2

DC3 変換



&P+ADC3

DC3 変換無効



&P+DDC3

DC4 変換



&P+ADC4

DC4 変換無効



&P+DDC4

NAK 変換



&P+ANAK

NAK 変換無効



&P+DNAK

SYN 変換



&P+ASYN

SYN 変換無効



&P+DSYN

ETB 変換



&P+AETB

ETB 変換無効



&P+DETB

CAN 変換



&P+ACAN

CAN 変換無効



&P+DCAN

EM 変換



&P+AEM

EM 変換無効



&P+DEM

SUB 変換



&P+ASUB

SUB 変換無効



&P+DSUB

設定開始/終了



&P

設定開始/終了



&P

制御キャラクタ変換

ESC 変換



&P+AESC

ESC 変換無効



&P+DESC

FS 変換



&P+AFS

FS 変換無効



&P+DFS

GS 変換



&P+AGS

GS 変換無効



&P+DGS

RS 変換



&P+ARS

RS 変換無効



&P+DRS

US 変換



&P+AUS

US 変換無効



&P+DUS

設定開始/終了



&P

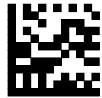
設定開始/終了



&P

補足 A. ASCII キャラクタ表

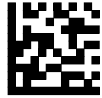
ASCII キャラクタ表

HEX	シリアル通信	キーストローク	コマンド データマトリクス
00	NUL	CTRL+@ or ALT+000	 &AS00
01	SOH	CTRL+a or ALT+001	 &AS01
02	STX	CTRL+b or ALT+002	 &AS02
03	ETX	CTRL+c or ALT+003	 &AS03
04	EOT	CTRL+d or ALT+004	 &AS04
05	ENQ	CTRL+e or ALT+005	 &AS05
06	ACK	CTRL+f or ALT+006	 &AS06

ASCII キャラクタ表

HEX	シリアル通信	キーストローク	コマンド テーマトリクス
07	BEL	CTRL+g or ALT+007	 &AS07
08	BS	Back Space	 &AS08
09	TAB	TAB	 &AS09
0A	LF	CTRL+j or ALT+010	 &AS0A
0B	VT	CTRL+k or ALT+011	 &AS0B
0C	FF	CTRL+i or ALT+012	 &AS0C
0D	CR	Enter	 &AS0D

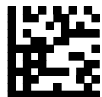
ASCII キャラクタ表

HEX	シリアル通信	キーストローク	コマンド テーマトリクス
0E	SO	CTRL+n or ALT+014	 &AS0E
0F	SI	CTRL+o or ALT+015	 &AS0F
10	DLE	CTRL+p or ALT+016	 &AS10
11	DC1	CTRL+q or ALT+017	 &AS11
12	DC2	CTRL+r or ALT+018	 &AS12
13	DC3	CTRL+s or ALT+019	 &AS13
14	DC4	CTRL+t or ALT+020	 &AS14

ASCII キャラクタ表

HEX	シリアル通信	キーストローク	コマンド データマトリクス
15	NAK	CTRL+u or ALT+021	 &AS15
16	SYN	CTRL+v or ALT+022	 &AS16
17	ETB	CTRL+w or ALT+023	 &AS17
18	CAN	CTRL+x or ALT+024	 &AS18
19	EM	CTRL+y or ALT+025	 &AS19
1A	SUB	CTRL+z or ALT+026	 &AS1A
1B	ESC	CTRL+t or ALT+020	 &AS1B

ASCII キャラクタ表

HEX	シリアル通信	キーストローク	コマンドデータマトリクス
1C	FS	CTRL+¥	 &AS1C
1D	GS	CTRL+]	 &AS1D
1E	RS	CTRL+^	 &AS1E
1F	US	CTRL+_	 &AS1F
20	SPACE	SPACE	 &AS20
21	!	!	 &AS21
22	"	"	 &AS22

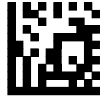
ASCII キャラクタ表

HEX	シリアル通信	キーストローク	コマンド データマトリクス
23	#	#	 &AS23
24	\$	\$	 &AS24
25	%	%	 &AS25
26	&	&	 &AS26
27	`	`	 &AS27
28	(	(	 &AS28
29	)	)	 &AS29

ASCII キャラクタ表

HEX	シリアル通信	キーストローク	コマンドデータマトリクス
2A	*	*	 &AS2A
2B	+	+	 &AS2B
2C	`	`	 &AS2C
2D	-	-	 &AS2D
2E	.	.	 &AS2E
2F	/	/	 &AS2F
30	0	0	 &AS30

ASCII キャラクタ表

HEX	シリアル通信	キーストローク	コマンド データマトリクス
31	1	1	 &AS31
32	2	2	 &AS32
33	3	3	 &AS33
34	4	4	 &AS34
35	5	5	 &AS35
36	6	6	 &AS36
37	7	7	 &AS37

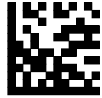
ASCII キャラクタ表

HEX	シリアル通信	キーストローク	コマンド データマトリクス
38	8	8	 &AS38
39	9	9	 &AS39
3A	:	:	 &AS3A
3B	;	;	 &AS3B
3C	<	<	 &AS3C
3D	=	=	 &AS3D
3E	>	>	 &AS3E

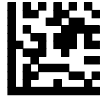
ASCII キャラクタ表

HEX	シリアル通信	キーストローク	コマンド データマトリクス
3F	?	?	 &AS3F
40	@	@	 &AS40
41	A	A	 &AS41
42	B	B	 &AS42
43	C	C	 &AS43
44	D	D	 &AS44
45	E	E	 &AS45

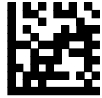
ASCII キャラクタ表

HEX	シリアル通信	キーストローク	コマンド データマトリクス
46	F	F	 &AS46
47	G	G	 &AS47
48	H	H	 &AS48
49	I	I	 &AS49
4A	J	J	 &AS4A
4B	K	K	 &AS4B
4C	L	L	 &AS4C

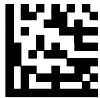
ASCII キャラクタ表

HEX	シリアル通信	キーストローク	コマンド データマトリクス
4D	M	M	 &AS4D
4E	N	N	 &AS4E
4F	O	O	 &AS4F
50	P	P	 &AS50
51	Q	Q	 &AS51
52	R	R	 &AS52
53	S	S	 &AS53

ASCII キャラクタ表

HEX	シリアル通信	キーストローク	コマンド データマトリクス
54	T	T	 &AS54
55	U	U	 &AS55
56	V	V	 &AS56
57	W	W	 &AS57
58	X	X	 &AS58
59	Y	Y	 &AS59
5A	Z	Z	 &AS5A

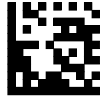
ASCII キャラクタ表

HEX	シリアル通信	キーストローク	コマンド データマトリクス
5B	[	[	 &AS5B
5C	¥	¥	 &AS5C
5D	]	]	 &AS5D
5E	^	^	 &AS5E
5F	_	_	 &AS5F
60	,	,	 &AS60
61	a	a	 &AS61

ASCII キャラクタ表

HEX	シリアル通信	キーストローク	コマンド データマトリクス
62	b	b	 &AS62
63	c	c	 &AS63
64	d	d	 &AS64
65	e	e	 &AS65
66	f	f	 &AS66
67	g	g	 &AS67
68	h	h	 &AS68

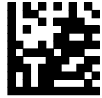
ASCII キャラクタ表

HEX	シリアル通信	キーストローク	コマンドデータマトリクス
69	i	i	 &AS69
6A	j	j	 &AS6A
6B	k	k	 &AS6B
6C	l	l	 &AS6C
6D	m	m	 &AS6D
6E	n	n	 &AS6E
6F	o	o	 &AS6F

ASCII キャラクタ表

HEX	シリアル通信	キーストローク	コマンド データマトリクス
70	p	p	 &AS70
71	q	q	 &AS71
72	r	r	 &AS72
73	s	s	 &AS73
74	t	t	 &AS74
75	u	u	 &AS75
76	v	v	 &AS76

ASCII キャラクタ表

HEX	シリアル通信	キーストローク	コマンド データマトリクス
77	w	w	 &AS77
78	x	x	 &AS78
79	y	y	 &AS79
7A	z	z	 &AS7A
7B	{	{	 &AS7B
7C			 &AS7C
7D	}	}	 &AS7D

ASCII キャラクタ表

HEX	シリアル通信	キーストローク	コマンドデータマトリクス
7E	~	~	 &AS7E
7F	0x7F	DELETE	 &AS7F

補足 B. ダイレクトキー/ファンクションキー表

ダイレクトキー/ファンクションキー表

F1  &DK01	F2  &DK02
F3  &DK03	F4  &DK04
F5  &DK05	F6  &DK06
F7  &DK07	F8  &DK08
F9  &DK09	F10  &DK0A
F11  &DK0B	F12  &DK0C
INSERT  &DK0D	DELETE  &DK0E

ダイレクトキー/ファンクションキー表

HOME  &DK0F	END  &DK10
↑  &DK11	↓  &DK12
←  &DK13	→  &DK14
CTRL  &DK15	ALT  &DK16
SHIFT  &DK17	Page Up  &DK18
Page Down  &DK19	ALT+a  &DK1A
ALT+b  &DK1B	ALT+c  &DK1C

ダイレクトキー/ファンクションキー表

ALT+d  &DK1D	ALT+e  &DK1E
ALT+f  &DK1F	ALT+g  &DK20
ALT+h  &DK21	ALT+i  &DK22
ALT+j  &DK23	ALT+k  &DK24
ALT+l  &DK25	ALT+m  &DK26
ALT+n  &DK27	ALT+o  &DK28
ALT+p  &DK29	ALT+q  &DK2A

ダイレクトキー/ファンクションキー表

ALT+r  &DK2B	ALT+s  &DK2C
ALT+t  &DK2D	ALT+u  &DK2E
ALT+v  &DK2F	ALT+w  &DK30
ALT+x  &DK31	ALT+y  &DK32
ALT+z  &DK33	

補足 C. AIM ID

1 次元コード シンボル

コード シンボル名	AIM コード ID	
	ID	モディファイア (m)
コードバ - (NW7)	JFm	0-1
コード 128	JCm	0, 1, 2, 4
コード 32 Pharmaceutical (PARAF)	JX0	
コード 39 (サポート フルアスキーモード)	JAm	0, 1, 3, 4, 5, 7
コード 93 (93i)	JGm	0-9, A-Z, a-m
EAN/JAN	JEm	0, 1, 3, 4
EAN-13 (Bookland EAN 含む)	JE0	
EAN-13 プトオ	JE3	
EAN-13 拡張クホソコト	JE3	
EAN-8	JE4	
EAN-8 プトオ	JE3	
GS1		
GS1 Databar	Jem	0
GS1 Databar Limited	Jem	
GS1 Databar Expanded	Jem	
GS1-128	JC1	
2 オブ 5		
China Post (Hong Kong 2 オブ 5)	JX0	
インターリーブド 2 オブ 5	JIm	0, 1, 3
マトリクス 2 オブ 5	JX0	
NEC 2 オブ 5	JX0	
ストレート 2 オブ 5 IATA	JRm	0, 1, 3
インターストリアル 2 オブ 5	JS0	
MSI	JMm	
Telepen	JBm	
UPC		0, 1, 2, 3, 8, 9, A, B, C
UPC-A	JE0	
UPC-A プトオ	JE3	
UPC-A 拡張クホソコト	JE3	
UPC-E	JE0	
UPC-E プトオ	JE3	
UPC-E1	JX0	

2 次元コード シンボル

シンボル名	AIM コード ID	
	ID	モディファイア (m)
Aztec	Jzm	0-9, A-C
Data Matrix	Jdm	0-6
GS1	Jem	0-3
GS1 Composite	Jem	0-3
GS1 Databar omnidirectional	Jem	
MaxiCode	JUm	0-3
PDF417	JLm	0-2
MicroPDF417	JLm	0-5
QR コード	JQm	0-6
マイクロ QR コード	JQm	

補足 D. サンプルコード

コード 39



JAN-13



インタープット 2/5 (ITF)



コード 128



RSS-14



PDF417



PDF417 Sample

データマトリクス



DataMatrix

Aztec



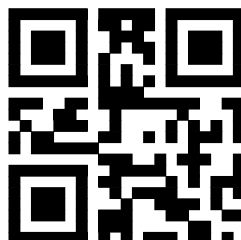
Aztec

QR (モデル 2)



QR CODE MODEL 2

QR (モデル 2 漢字)



東京都千代田区

修理依頼書

修理を依頼される場合は、下記の用紙に必要事項を記入し、修理品と一緒に販売店へご返送ください。尚、修理は全てドバツ方式で行います。現地での出張修理などは一切行いません。

修理依頼書			
依頼日			
会社名			
部署名			
担当者			
メールアドレス			
電話番号		FAX番号	
ご住所			
販売店名		ご購入日	
製品型番（名称）			
製造番号（S/N）			
付属品	ケーブル[]・ACアダプタ		
トラブルの症状を詳しく記入してください。 また、症状を確認するために必要なバーコードラベルや磁気カード等があれば、修理品に添付してお送りください。 症状発生頻度 : ☐ 常に起こる ☐ 1日に[]回程度 インターフェイス : ☐ キーボード ☐ RS232C ☐ USB ☐ その他 [] 接続ホスト : メーカー [] 型番 [] その他、使用状況を記入ください。			
返送先			
見積・請求先			
スポットサービス時は、修理見積後に修理をキャンセルされた場合に限り、見積料として弊社所定の料金を申し受けます。ご了承いただける場合は、押印の上、修理品に添付してご返送ください。			ご確認印